

# グローバルデータコンプライアンスの 新潮流と法的対応の実務

～データコンプライアンスと情報漏えいなどの有事対応を  
中心に GDPR と個人情報保護法の比較の視点から～

はやかわまさたか 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
講師 **早川真崇** 氏 シニアパートナー 弁護士  
まつおかふみあき 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
講師 **松岡史朗** 氏 オブ・カウンセル 弁護士

日時 2019年1月18日（金）午後1時30分～午後4時30分

日本企業の活動のグローバル化に伴い、大量のデータの収集・分析を行い、マーケティング活動を行うというビジネス形態が通常のものとなり、特に、個人の属性情報、移動・行動・購買履歴、ウェアラブル機器から収集された個人情報等については価値の高いデータとして利活用が進んでいます。

他方で、個人情報保護（データプロテクション）法制に目を向けますと、2018年5月に発効したEUの一般データ保護規則（General Data Protection Regulation（GDPR））を始め、各国の規制は厳格化の様相を見せしており、また、グローバルなIT企業による情報漏えいが起きるなど、事業に負の影響を与えています。

このような事業環境においては、事業に伴うデータの利活用の状況を把握し、法令等への遵守に漏れがないかをチェックし、外部要因等によっても起こり得る情報漏えいにも備えておくことが一層重要になっていると思われます。

今回のセミナーでは、国内外で事業を展開されている企業の皆様に対し、総論編として、グローバルな観点からデータコンプライアンスとして企業に求められる法的実務対応について、最新情報の紹介を交えて説明します。さらに、各論編として、GDPRと個人情報保護法の規制内容を比較しながら概観し、情報漏えいが生じた場合の法的実務の対応についてもGDPRと個人情報保護法の比較の視点から説明いたします。

データの取扱いに関する規制が厳格になりつつあるという世界的な潮流の中で、GDPRがどのような場合に日本企業に関係があり、どのような対応が必要となるかという点について、この機会にポイントを把握しておくことをお勧めいたします。

## 1. 総論編

- (1) データ活用とコンプライアンス (2) データ活用の局面と関係法令
- (3) 社内でのデータ活用とコンプライアンス (4) 社外とのデータのやり取りを伴う場合のコンプライアンス
- (5) ビッグデータの収集・活用に当たっての法的留意点（チェックポイント）

## 2. 各論編

- (1) GDPRと個人情報保護法の規制内容の比較  
・域外移転 ・域外適用 ・同意 ・匿名化 ・第三者提供、委託
- (2) 情報漏えいへの対応  
・GDPRと個人情報保護法との相違点の解説 ・GDPRの72時間ルールに対応するための体制整備

## 3. 質疑応答

セミナー終了後、受講者の希望に応じて、講師が個別のご相談に対応いたします。

<企業内弁護士を除く弁護士のご参加はご遠慮下さい>

### 【早川真崇 氏】

1999年 東京大学法学部卒業、2000年～2014年 検事として勤務。2006年～2007年 ワシントン大学ロースクール客員研究員、2008年 東京地検特別捜査部、2008年～2011年 法務省刑事局総務課、2014年 弁護士登録 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業入所 現在同事務所シニアパートナー。

主な取扱業務：企業不祥事対応などのクライシス対応、グローバル/国内の内部通報制度の構築・運用に関する助言などの平時のリスクマネジメント・グローバルコンプライアンスを取り扱う一方で、2016年に設立された一般社団法人 人工知能ビジネス協会（通称：AIB協会）において理事・運営委員会としてAIを活用したビジネスの創出・推進を支援する活動も行っている。

主な著作：「レグテックをコンプライアンス経営促進の切り札に」わたしの構想 No.35(2018)

### 【松岡史朗 氏】

2005年 京都大学法学部卒業、2015年 南カリフォルニア大学 LL.M.（法学修士）、2016年 ボストン大学 LL.M in Taxation（法学修士）。2006年 弁護士登録、弁護士法人第一法律事務所、国税審判官を経て2016年より現職。

主な取扱業務：GDPR対応・個人情報保護（データプロテクション）、国際税務ほか。

主な著作：「諸外国の個人情報保護制度に係る最新の動向に関する調査研究報告書」（個人情報保護委員会、2018年）〈共著〉

※ 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会  
■後援 金融財務研究会  
https://www.kinyu.co.jp

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>  
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>  
Blog : <https://kinyu.co.jp/blog/>

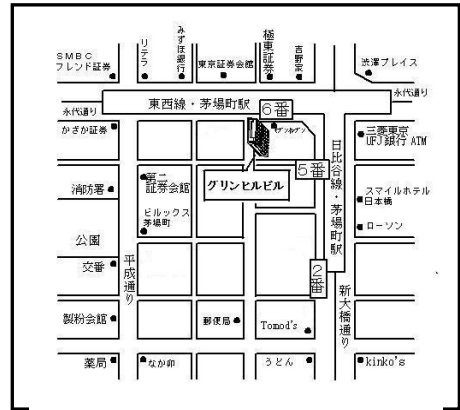


開催日

2019年1月18日(金)  
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル  
金融財務研究会本社 セミナールーム  
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8  
TEL 03-5651-2030  
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅  
6番出口より徒歩1分  
(開場は開演の30分前です。)



参加費

1名につき34,400円  
(消費税、参考資料を含む)  
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル  
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申し込みいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)ご記入いただきました個人情報は、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281  
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

グローバルデータコンプライアンスの  
新潮流と法的対応の実務

1/18

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい  *セミナーコード* 0105 (Law-k190105)	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail	
	参加者ご氏名	〒	
	部課名		
	部課名		
	部課名		
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。